

学校教育目標

芽ばえ輝く ～ 未来を拓く 5つの芽 ～

元気な子(たくましさの芽)

よく考える子(学びの芽)

思いやりのある子(優しさの芽)

よく働く子(努力の芽)

きまわりを守る子(信頼の芽)

3月に入り、日ごとに春の気配が感じられる季節となりました。校庭の木々の芽も少しずつふくらみ、子どもたちは学年のまとめの時期を迎えています。

学校では卒業式に向けた準備が本格的に進み、6年生は合唱の練習に心を込めて取り組んでいます。また、卒業式の総練習も行われ、本番を意識した真剣な表情から、巣立ちの日が近づいていることを実感しています。

さらに、来年度の学校を担う前期児童会役員を決める選挙も行われ、子どもたちが学校づくりに主体的に関わろうとする姿が見られました。年度末を迎え、子どもたち一人一人が次の学年へ向けて歩みを進めていく大切な時期となっています。学校としても、残りの日々を大切にしながら、充実した締めくくりとなるよう努めてまいります。

で、選挙の仕組みや大切さについて学びよい機会となりました。

また、事前の準備から当日の運営まで責任をもって取り組んでくれた選挙管理委員の児童の働きも立派でした。新しく選ばれた児童会役員が、これから学校のリーダーとして活躍してくれることを楽しみにしています。



## 6年合唱練習 3/6

6年生は卒業式に向けた合唱練習を重ねています。今回は、前校長先生を講師にお迎えしての最後の練習となりました。



## 児童会役員選挙 3/10

令和8年度前期の児童会役員を選出するための立会演説会と選挙を行いました。演説会では、立候補した児童がそれぞれの思いを胸に、学校をよりよくしていきたいという願いや取り組みたいことを力強く語りました。どの発表からも、学校のために役立ちたいという前向きな気持ちが感じられ、会場は真剣な雰囲気の中で包まれていました。

演説終了後には、選挙管理委員から投票方法についての説明があり、その後すぐに投票が行われました。子どもたちは投票用紙を受け取ると、候補者の演説を思い返しなが記入し、一人ずつ丁寧に投票箱へ入れていきました。本物の選挙に近い形で実施すること

## 卒業式総練習 3/11

卒業式を目前に控え、本番と同じ流れで総練習を行いました。6年生にとって小学校生活の締めくくりとなる大切な式に向けて、入場から退場まで一つ一つの動きを確かめながら、落ち着いた雰囲気の中で練習を進めました。式の練習では、卒業証書の受け取り方や礼の仕方、呼びかけの声の出し方などを確認しました。6年生は背筋を伸ばし、真剣な表情で取り組みながら、先生方の話に耳を傾け、一つ一つの所作を丁寧に整えていました。その姿からは、卒業式に臨む強い思いが感じられました。また、この日は5年生も総練習の様子を見学しました。これまで学校を引っ張ってきた6年生の堂々とした姿を間近で見つめながら、次の宝小学校を担う学年としての意識を高める機会となりました。

卒業式まであとわずかとなりました。6年生が胸を張って新たな一步を踏み出せるよう、残りの日々も大切に過ごしながら準備を整えていきます。6年間の成長が感じられる立派な姿で、当日を迎えてくれることを願っています。

